

EDU-Portニッポン国際教育セミナー  
教室と世界をつなぐ  
～学校でのSDGsへの取組～

2024年8月5日[月] 14:00-16:00

場所：TKPガーデンシティ  
PREMIUM名古屋新幹線口

参加費無料

「EDU-Port ニッポン」は、官民協働のオールジャパンで取り組む、日本型教育の海外展開を推進する事業です。日本の特徴的な教育を海外に紹介することを目的として、文部科学省、経済産業省、外務省、国際協力機構（JICA）、日本貿易振興機構（JETRO）をはじめ、地方公共団体、教育機関、民間企業、NPOなどが会するプラットフォームを作り、平成28年度から令和5年度の8年間に53の国・地域で113の事業を実施してきました。




本セミナーでは、これらの取組の中から、海外と日本の教育現場が繋がり、持続可能な開発目標（SDGs）達成に向けて取り組んでいる事例を紹介し、そして世界に目を向けたSDGsへの取組の日本の教育現場における意義について考えます。

開会挨拶 文部科学省大臣官房国際課

## 愛知県における学校への取組支援について

愛知県教育委員会あいちの学び推進課家庭教育・地域連携支援グループ 主査  
高井規行氏

## 学校でのSDGsへの取組事例

- ・名古屋産業大学大学院環境マネジメント研究科長 特任教授 伊藤雅一氏  
『CO<sub>2</sub>濃度の実測データを教材化した環境教育の海外展開～「ゼロカーボンスクール」の普及に向けて』  
〈台湾〉高雄市立高雄女子高等学校 兼任教員 陳建宏氏 
- ・日本福祉大学 客員教授／(株)内田洋行教育総合研究所 顧問 影戸誠氏  
『「We are Ready !今つながるカンボジアの教室」ー継続可能な つながり方  
学び合い方、そして始め方ー』  
〈カンボジア〉Meta Karona Kroper Primary School 教諭 Chansey Hun氏 
- ・名古屋経済大学市邨高等学校 教諭 松野至氏  
『海外SDGs事業が生徒に与えた意識の変化と教員としてのアクション』  
〈台湾〉鳳山商工高等学校 教諭 許智堯氏 

パネルディスカッション：世界に目を向けてSDGsに取り組む意義

モデレーター：名古屋大学大学院国際開発研究科 教授 山田肖子氏

# プレゼンター

## 高井規行

愛知県教育委員会あいちの学び推進課  
家庭教育・地域連携支援グループ 主査

ESD（持続可能な開発のための教育）の推進拠点となる「ユネスコスクール」への継続的な支援を中心に実施。管理職をはじめとした教職員対象の研修会を実施し、ESDの重要性について理解を深め、実践できる指導者の育成を図っている。また、他部局との連携により授業等を通じた児童生徒たちへのSDGsの理解・普及の促進もしている。



## 伊藤 雅一

名古屋産業大学大学院  
環境マネジメント研究科長・特任教授

三重大学大学院工学研究科博士  
後期課程修了、博士(工学)。津市  
市長公室政策課まちづくり計画担当副  
参事等を経て、2008年より名古屋産業大学教授。学科  
長、学長等を歴任し、2024年より現職。専門は環境政  
策、環境教育。主な教育研究活動としては、20年以上に  
わたってCO<sub>2</sub>濃度の実測データを教材化した環境教育の  
研究・実践を推進。主な著書に『みんなで作るCO<sub>2</sub>濃度  
マップ～地球温暖化と私たちの暮らし（リバネス出版）』。



## 影戸 誠

日本福祉大学 客員教授  
(株)内田洋行教育総合研究所 顧問

関西大学総合情報学研究科博士  
課程修了、博士(情報学)。小学校  
教諭、高校教諭を経て高等教育へ。  
専門は ICTの教育利用。主な研究テーマは、途上国との  
日常的連携とICT教育、高校生・大学生の連携実践  
(ワールドユースミーティング)、アジア学生の英語プレゼン  
テーション。近著に『ICT英語プレゼンテーション』(北樹出  
版)。文部科学省EDU-Portニッポン、JICA草の根技術  
協力事業でカンボジアICT教育改善に関わる。



## 松野 至

名古屋経済大学  
市邨高等学校 教諭

名古屋経済大学大学院法学研究科  
修了。市邨高校で社会科教諭として  
教壇に立つ傍ら、国際機関・企業・  
NGO等の協力を得て、生徒とともに  
カンボジアの貧困地域やパレスチナ・シリア難民を支援する  
活動に取り組む。近著にTREE of International  
Exchange-対話から未来をつむぐ- (ユネスコアジア文化  
センター) 寄稿『「予測不可能な未来」が「より平和な未  
来」になるように優しさを繋ぎ広げていく』など。

# パネルディスカッション モデレーター



## 山田 肖子 名古屋大学大学院 国際開発研究科 教授

インディアナ大学博士課程修了、博士(教育学)。財団、コンサルタント会社、  
広島大学、政策研究大学院大学などを経て現職。名古屋大学Skills and Knowledge  
for Youths (SKY) プロジェクトの代表を務める。現在、国際開発学会会長、World  
Congress of Comparative Education Societies出版委員、International Journal of  
Educational Development編集委員などを兼任。  
近著は「途上国の産業人材育成 - SDGs時代の知識と技能」(2021年 日本評論社) 等。

# 参加申し込み・会場アクセス・問い合わせ先

下記URLよりご登録ください。(締切：8月02日(金) 17:00)

<https://forms.gle/wBma8uUsSSYV5KdU7>



＜アクセス＞

JR/地下鉄/名鉄/近鉄 名古屋駅 太閤通口  
徒歩3分

※TKPガーデンシティPREMIUM名駅西口など、  
名称の似ている別の施設が近くにございますので、  
ご注意ください。

